

# 姫路赤十字病院だより

Japanese Red Cross Society Himeji Hospital NEWSLETTER

Vol. 29

July  
2020.7

## contents

当院の新型コロナウイルス感染症対策

新棟建設のお知らせ

診療科の紹介 整形外科

診療科の紹介 放射線治療科

地域医療連携室のご紹介

TQM 報告会

産婦人科外来の完全予約制について

第65回 ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈

看護部研修開催予定一覧

採用・退職



日本赤十字社 姫路赤十字病院  
Japanese Red Cross Society



今後の第2波に備えるため

## 当院の新型コロナウイルス感染症対策

当院では令和2年1月下旬頃より、海外での新型コロナウイルス感染症流行を受けて、感染対策について検討し、実施しています。

3月上旬から姫路市内では、40代男性の感染が明らかになり、病院や企業でクラスター（感染者集団）が発生するなどし、患者が増加しました。市内発生期や緊急事態宣言期間中は、個人防護具の不安定な供給状態でしたが、当院の診療機能が維持できるように、感染対策強化して対応していました。（個人防護具については、患者、地域企業等から多く支援があり、大切に使用しています。）

今後の新型コロナウイルスの第2波に備えるため、「コロナ発生前と状況は同じにならない」と考え、継続した感染対策強化を実施しています。

### ■患者対応

- 来院患者、付き添い、面会者への体温測定と症状の確認とマスク着用
- 症状者は、施設外テントや車内でトリアージ対応実施
- 肺炎患者は、個室入院
- 面会禁止

### ■職員

- サージカルマスクの着用と手指衛生遵守
- 勤務前の体調確認と、体調不良時の自宅待機
- 3密となる会議や研修会、集まりなどの中止や延期

また、当院では、手術や検査をされる方の新型コロナウイルス感染に対する安全を確保するため、さらに院内感染予防のために、患者さんの同意のもとに手術前や検査前に新型コロナウイルス検査を行なっております。趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。



症状者への対応は、施設外テント、自家用車内



来院患者への体温測定、問診の確認

## 接触感染に注意！

新型コロナウイルスの感染経路として  
飛沫感染のほか、**接触感染**に注意が必要です。

人は、“無意識に”顔を触っています！



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、  
約**44パーセント**を占めています！

職員へ、サージカルマスク着用と手洗い  
接触感染への注意

**【重要】新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため**

**不要不急の面会を禁止いたします。**

※ただし、当院が必要と判断したとき（手術当日、面談など）は除きます。

当院からの依頼で面会する場合も、以下の方は、  
面会をご遠慮下さい。

**発熱、咳、鼻水などの「かぜ症状」のある方**

※面会される方は、必ずマスク持参・着用、手指衛生をお願いいたします。  
※4東病棟、MFICU、NICU、GCU、無菌室では、上記以外に健康状態確認が必要です。

**面会は  
禁止いたします**





## 新棟建設のお知らせ

来院者の方のアメニティ充実と診療機能の強化を  
目的に、正面玄関西側に新棟を建設致します。

- ◇建物概要◇ 1F：放射線検査部門  
2F：アメニティⅠ（来院者用レストラン etc）  
3F：アメニティⅡ（多目的ホール／患者サロン etc）
- ◇工事期間◇ 令和2年5月～令和3年5月末（予定）



## 新棟建設に伴う通行規制について

### <通行規制①（車両）>

工事期間中の平日時間内は、1F救急  
外来前付近への車両の進入（駐車／乗  
降）が、身障者限定となります。  
健康者の方の乗降は、2F正面玄関前  
ロータリーをお願い致します。



### <通行規制②（歩行者）>

工事期間中、正面玄関前より1F救急  
外来への階段は使用出来ません。  
休日・時間外（正面玄関施設時）は、  
迂回路をご利用下さい。



ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解・ご協力をお願い致します。



01

# 整形外科

## スタッフ紹介

阪上 彰彦 整形外科部長  
(平成3年卒/股関節・膝関節)

松岡 孝志 医療社会事業部長(兼)  
整形外科副部長事務取扱  
(平成3年卒/脊椎疾患全般)

川島 邦彦 整形外科副部長  
(平成13年卒/膝関節)

村田 洋一 整形外科副部長  
(平成16年卒/脊椎・脊髄疾患の治療・整形外科一般)

濱本 秀一 医師  
(平成22年卒/整形外科・脊椎)

田中 正道 リハビリテーション科部長  
(昭和61年卒/脊椎・脊髄疾患の手術治療・リハビリテーション)

高橋 惇司 医師  
(平成25年卒/整形外科一般・リハビリテーション)

生田 雅人 医師  
(平成27年卒/整形外科一般・リハビリテーション)

秦 絵莉子 専攻医  
(平成28年卒/整形外科一般・リハビリテーション)



## 当科の診療方針

高齢者の増加、がん患者の増加に伴い、整形外科医に求められることがますます多種多様化しています。

地域がん診療連携拠点病院として当院の整形外科が求められる診療は特殊で多岐にわたります。近年がん治療が進歩し、生命予後が改善するとともに転移性骨腫瘍に罹患される患者が急増しています。特に主科のがん治療方針に大きく関与するPerformance status(PS)が著しく低下する転移性骨腫瘍(脊椎転移、骨盤、大腿骨転移など)の診療が非常に重要だと考えています。今後は整形外科一丸となり転移性骨腫瘍に取り組んでいく所存です。

また、80歳以上の方でも脊椎変性疾患(腰部脊柱管狭窄症等)や、関節変性疾患(変形性股関節症、変形性膝関節症等)が原因で生活の質が著しく低下してきた場合は、少しでも生活の質が上がるよう積極的に手術加療をおこなっていきたいと考えています。

## 他医療機関へのメッセージ

従来通り脊椎変性疾患、関節変性疾患(股関節、膝関節)については積極的に手術加療をおこないます。また今後は脊椎や股関節、膝関節、足関節などの外傷についても可能な限り対応していきたいと考えています。

転移性骨腫瘍についてはできるだけPSを落とさないよう放射線治療や手術加療、骨修飾薬を組み合わせた治療をおこなってまいります。

この度、腫瘍専門医、リウマチ専門医が不在になったため原発性骨腫瘍や原発性軟部腫瘍、リウマチ性疾患につきましては専門医療機関をご紹介させていただきます。ご理解の上ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

整形外科部長 阪上 彰彦

## 令和元年度診療実績

### 手術・検査・処置等名

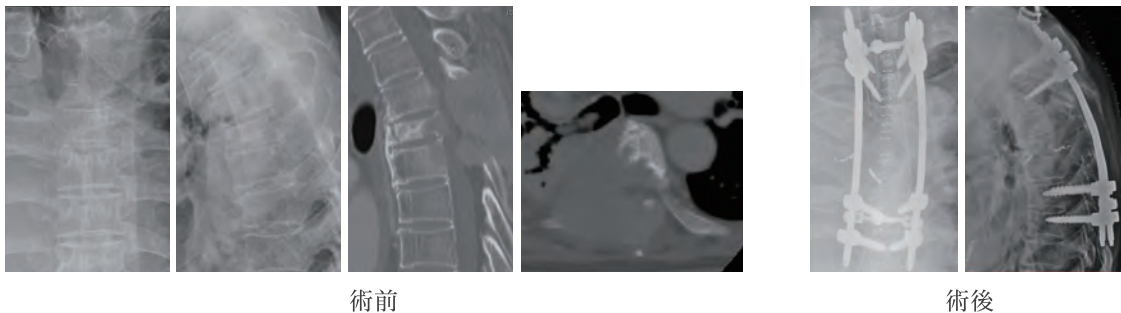
(脊椎)		
固定術		
（椎弓形成術、後方除圧術、椎間板摘出術、その他）	336件	
(股関節)		
人工股関節置換術・再置換術	139件	
大腿骨頸部骨折手術、その他	24件	
(膝関節)		
人工膝関節置換術・再置換術	84件	
(腫瘍)		
骨折、手の外科手術、足の外科手術、その他	24件	





### 当科での手術例

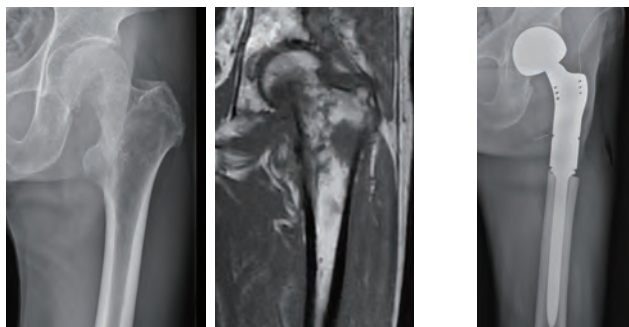
68歳 男性 転移性脊椎腫瘍 (Th5,6) 腎癌



術前

術後

75歳 男性 転移性大腿骨腫瘍 腎癌



術前

術後

56歳 女性 右変形性股関節症



術前

術後

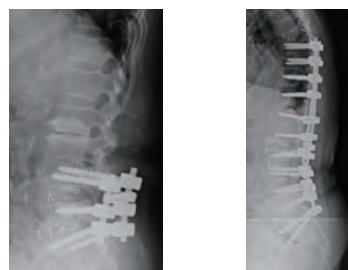
72歳 女性 変形性膝関節症



術前

術後

74歳 女性 PLIF 後隣接椎間障害



術前

術後



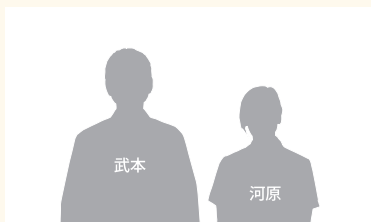
## 02

## 放射線治療科

## スタッフ紹介

武本 充広 第一放射線治療科部長  
(平成3年卒/放射線治療)

河原 道子 第二放射線治療科部長  
(平成2年卒/放射線治療)



## 当科の診療方針

放射線治療はがん診療において、低侵襲的集学治療として年々その需要は高まってきています。当院では1974年よりテレコバルト治療装置を皮切りに、2002年1月より三菱電機社製リニアックを経て、2014年6月よりVarian社製・CLINAC iXが稼働しています。この装置は、より細やかな照射野設定が可能となる5mm幅マルチリーフコリメータや診断用X線撮影装置を搭載し、治療装置を回転させることで横断CT画像も撮影できます。これにより治療部位の正確な把握が可能となり、治療計画時の画像と治療直前に撮影した画像とを重ね合わせることで照射位置の誤差を微調整できます。この方法を画像誘導放射線治療 (Image Guided Radiation Therapy: IGRT) と呼び、毎回の治療を再現性良く行うことで病巣に対して正確に照射できます。

症例数の増加と、より高精度な治療に対応すべく、新治療棟に2台目の治療装置が追加設置され、2019年9月より稼働しております。この装置Varian社製・TrueBeamは、IGRTはもとより、転移性脳腫瘍や肺腫瘍等に対してピンポイントに照射する定位放射線治療 (Stereotactic Radiotherapy: SRT)、前立腺がんや頭頸部がん、原発性脳腫瘍等に対する強度変調放射線治療 (Intensity Modulated Radiotherapy: IMRT)、血液疾患に対する骨髄等の移植前の全身照射 (Total Body Irradiation: TBI) を行うことが可能となります。

## 診療内容

各種悪性腫瘍に対する放射線治療 (外照射およびラジオアイソトープ内用療法) を行っています。根治的放射線治療としての主な原発巣は、乳がん、頭頸部がん、前立腺がん、肺がん、悪性リンパ腫ですが、最近は食道がんの件数が著しく増加しています。また緩和的放射線治療として、骨転移に対する照射や、多発脳転移に対する全脳照射も増加傾向です。

第一放射線治療科部長 武本 充広

## 2019年診察実績

## 新規紹介症例数

脳・脊髄	7例
頭頸部腫瘍 (甲状腺含む)	40例
食道癌	42例
肺癌・気管・縦隔腫瘍 (うち肺癌)	51例 49例
乳癌	75例
肝・胆・膵癌	21例
胃・小腸・結腸・直腸癌	23例
婦人科腫瘍	11例
泌尿器系腫瘍 (うち前立腺)	42例 32例
造血器リンパ系腫瘍	48例
皮膚・骨・軟部腫瘍	7例
その他 (悪性腫瘍)	2例
良性疾患	1例
合計	370例





### 地域の医療機関の先生方へ

我々は、がん治療の3本柱の一翼を担うべく、放射線治療専門医・放射線治療担当技師・放射線治療担当看護師が協働して、より高精度・安全・確実な放射線治療を行うことを心がけてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

### 放射線治療室 (リニアック室) のご紹介

外照射を依頼された患者さんは、医師による診察、説明と同意を受けた後に治療計画用CT撮影を行います。診察所見、MRIやPET-CT・内視鏡の画像も参考にしながら、医師が治療計画装置を用いて治療計画を立てます。この計画に基づいて、診療放射線技師と物理士が検証機器を用いた測定等を行います。治療計画を検証してからの照射開始となりますので、通常照射であれば治療設定日の翌日からの開始ですが、強度変調放射線治療等の高精度治療の場合には、1週間後からの開始となります。日々の照射は診療放射線技師が行います。照射期間中は適宜医師による診察があります。

#### 新治療棟 診察室



#### 治療計画用CT Canon Aquilion Prime SP



#### 外照射治療装置① Varian Clinac iX



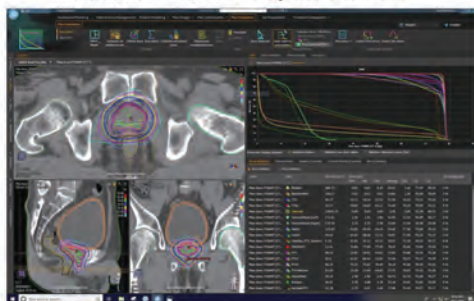
4・10MV X線、4-15MeV 電子線  
0.5, 1cm幅マルチリーフ・コリメータ

#### 外照射治療装置② Varian TrueBeam

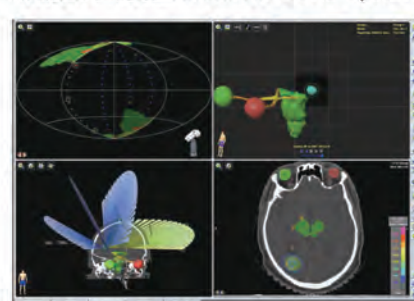


4・6・10MV X線、6-15MeV 電子線  
0.5, 1cm幅マルチリーフ・コリメータ

#### 治療計画装置 RayStation 6.2



#### 治療計画装置 iPlan RT Cone System





より良い地域医療ができるよう

## 地域医療連携室のご紹介

姫路赤十字病院の地域医療連携室では、患者さんをご紹介いただく医療機関との協力体制の充実、連携の強化、また退院や転院、治療継続のために患者さんやご家族が抱える問題の対応を行っております。各役割を2つの課が分担し、対応させていただいております。

地域医療機関の皆様からご紹介をいただく窓口となるFAX 紹介予約業務、退院支援調整、地域との連携に関することを担当するのは地域医療連携課、患者からの医療等の相談対応、地域の医療従事者向けの研修会を企画担当するのは総合相談支援課が担っております。

地域医療連携室として、地域医療連携課と総合相談支援課の2つの課の看護師、医療ソーシャルワーカー、事務、コンシェルジュと多職種が連携し、患者を中心としたより良い地域医療ができるよう努めております。



地域医療連携課



総合相談支援課

## 【お知らせ】

地域の皆様からFAX紹介をいただき対応をしているのは、地域医療連携課です。スムーズな診療・治療をするべく、当院はFAX紹介による診察予約をお願いしております。昨年からFAX 予約担当係を3名から4名に増員し、①FAX 紹介を受けてから30分以内に予約票を送信すること、②紹介を受けた日から1週間以内に予約日を設定すること、に心がけています。今後も地域の先生方に利用していただけるよう改善していきますので、よろしくお願いいたします。

## 退院前カンファレンスが Web でも出来るようになりました!

2020年度の診療報酬改定により、情報機器を用いた退院時共同指導について、「医療資源の少ない地域の医療機関」かつ「やむを得ない事情により入院医療機関に赴けない場合」とする規定が削除されました。原則は対面で行うこととなっていますが、COVID-19流行やWebでのカンファレンスの要望もあり、退院前Webカンファレンスができるように環境を整えました。Webカンファレンスには、CiscoのWeb会議ツールのWebexを利用します。

退院前カンファレンスを開催する際には、地域連携担当者よりご連絡をさせていただきますので、是非ともご協力をよろしくお願いいたします。



## 地域医療連携交流会延期のお知らせ

令和2年度第17回地域医療連携交流会は、  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対応を受けて延期いたします。





働きたい病院・受診したい病院づくりを目指して

## TQM報告会

当院では、病院全体で医療サービスの質の継続的な向上をめざし、TQM(total quality management)活動に取り組んでいます。今回で第7回を迎えました。各サークルがテーマを設定し、1年間取り組み成果を発表します。

令和元年度7月26日にキックオフ大会を開催、令和2年度4月8日、10日に報告会を行いました。サークルは5階東、5階西、7階西、8階東病棟、手術室、化学療法センター、検査技術部、緩和ケアチーム、医事課・企画課の11サークルが参加しました。キックオフ大会では、各サークルが趣向を凝らしたプレゼンテーションを行い大いに盛り上がりました。報告会は2日に分けそれぞれのサークルも十分な成果をあげた発表を行い実りある報告会となりました。

医療改善を行うためにはチーム医療が必要なこと、取り組みを行うことで業務改善、医療安全さらには患者さんにも質の高い医療の提供を行うことができることを職員一人一人が意識付けできる良い機会になりました。当院の

事業目標である「働きたい病院、受診したい病院づくり」の実現を目指し引き続き取り組んでいきたいと思えます。



近隣の医療機関の皆様へ

## 産婦人科外来の完全予約制について

西・中播磨地区をはじめとして地域の医療機関の先生方には、多くの患者さんをご紹介いただきありがとうございます。令和2年4月より当院の産婦人科外来は、完全予約制となっております。近年の産婦人科医師の不足は当院においても例外ではありません。予約外の診療は、医師の大きな負担になるだけでなく、緊急性や重症度の高い患者さんが診察を長く待つ事態に繋がりがねません。

地域連携室を通じてFAX紹介をしていただくことで、受診前に症状やデータ等の確認ができるだけでなく、必要に応じて治療方針も共に検討できる機会になると考え

ております。それは患者さんにとっても、安心して受診できる環境であると思われれます。当院の外来では悪性・良性の婦人科疾患、また総合産産期母子医療センターとして管理が必要なハイリスク妊娠から、院内助産の対象となるローリスク妊娠まで幅広く診療を行っています。地域に長く根差した病院であるからこそ先生方からご信頼いただき、ご紹介いただけることに大変感謝しております。

ご面倒ではございますが、何卒、完全予約制へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



患者さんの回復への願い

## 第65回ANA「しあわせの花 すずらん」寄贈

新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら贈呈式が中止となりましたが、今年度もすずらの花がしおりとともにANAグループから届きました。「すずらん」には、「再び幸せが来る」という花言葉があり、患者さんの回復への願いが込められています。届きましたお花としおりを入院患者さんの代表の方に手渡し、病棟でも配布させていただきました。





研修開催情報

## 令和2年度 姫路赤十字病院 看護部研修開催予定一覧

当院では、レベル別研修に基づいて研修プログラムを作成しています。  
院内の看護師職員のみならず、院外の看護師の方もぜひご参加ください。

※日時は変更する可能性があります。研修場所は問い合わせ時にご確認ください。

## ▶レベルI研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/28 13:30~16:00	基礎看護技術 「フィジカル入門: バイタルサイン②」	・看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎知識 ・バイタルサインの測定方法・アセスメント ・事例検討	集中ケア認定看護師	レベルI
8/18 13:30~14:30	フィジカル入門④「食事・排泄」	・看護の視点からみるフィジカルアセスメントの基礎知識 ・食事・排泄	皮膚・排泄ケア 認定看護師	レベルI
9/11 13:30~14:30	マインドセルフケア	・ストレスマネジメントについて ・ストレス自己評価 ・ストレス対処法について	臨床心理士	レベルI
10/15 13:30~14:30	看護技術研修「活動・休息」	・床上臥床による身体の影響	看護係長	レベルI
11/16 13:30~14:30	看護技術研修「医療安全②」	・医療安全について ・新人看護師が起こしやすい事故事例傾向について	看護係長	レベルI
12/9 8:30~12:00 ~11 13:30~17:00	看護技術シミュレーション (半日コース) 日程はご相談ください	・多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護技術 の展開 ・実技演習	教育担当師長・ 看護係長・実地指導者	レベルI

## ▶レベルII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/10 13:30~14:30	急変症状のアセスメント	・脳梗塞の急変症状のアセスメントと初期対応について ・抗凝固剤中止時の脳梗塞発症事例について	集中ケア認定看護師	レベルII
8/11 13:30~14:30	看護と診療報酬	・診療報酬制度・保健医療福祉の動向・医療経済の仕組みについて	看護部長	レベルII
9/7 13:30~14:30	看護研究(文献検討)	・文献の内容を正しく理解する	専門看護師	レベルII
10/20 13:30~14:30	キャリア開発II	・キャリア開発について	看護副部長	レベルII
11/27 13:30~14:30	看護と受容的態度	・受容的態度でコミュニケーションスキルを理解する	看護係長	レベルII

## ▶レベルIII研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/6 13:30~15:00	コーチング①	・後輩育成とコーチングスキル(講義)	看護師長	レベルIII
8/28 13:30~14:30	実地指導者研修②	・実地指導者として自己の指導方法・関りについて振り返る	看護師長	レベルIII
10/6 13:30~14:30	看護倫理III	・倫理的問題分析	緩和ケア認定看護師	レベルIII
12/9 8:30~12:00 ~11 13:30~17:00	看護技術シミュレーション (半日コース)	・多重課題、時間切迫状況場面における基礎的看護技術 (レベルI)の支援	教育担当師長・ 看護係長	レベルIII
12/15 13:30~14:30	キャリア開発支援III	・キャリア開発について	看護副部長	レベルIII

## ▶看護補助者研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/14 13:30~14:30	感染予防	・標準予防策について	感染管理認定看護師	看護補助者
10/23 13:30~14:30	医療安全	・医療安全について(危険予知)・日常生活動作	看護係長	看護補助者

## ▶専門・認定看護師研修

実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/3	☆循環器疾患の看護*初級編* 心電図の読み方と看護②	内容(講義形式です) ・モニター心電図について ・十二誘導心電図について	集中ケア認定看護師	全体
7/3	適正抗菌薬について	・周術期の適正抗菌薬使用 ・適正抗菌薬に向けた取り組み	感染管理認定看護師	全体
7/5	☆NCPRフォローアップ	・事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定 看護師	全体
7/9, 8/13, 9/10, 10/8, 12/10	がん患者の意思決定支援	・講義と演習	がん看護専門看護師	全体
7/14	☆中播磨がん看護事例検討会	・地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。 困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師・ 緩和ケア認定看護師	全体
7/17 7/23(am)	◎がん看護研修:緩和ケアベー シックコース	・緩和ケア概論 ・緩和ケアで使用する薬剤について ・疼痛のアセスメントと看護ケア ・終末期の身体症状の緩和 ・看取り期のケア	がん看護専門看護師・ 緩和ケア認定看護師	全体





実施予定日時	研修名	テーマ・主な内容	講師	対象者
7/23(pm) 8/30, 9/13, 9/27	◎がん看護研修:共通コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護における看護師の役割</li> <li>・がん患者の在宅療養支援</li> <li>・精神的苦痛に対する看護</li> <li>・がん患者の社会的苦痛について</li> <li>・スピリチュアルペイン</li> <li>・コミュニケーションスキル</li> <li>・症状マネジメント</li> <li>・がん患者への意思決定支援</li> <li>・がん患者への家族看護</li> <li>・全人的苦痛(講義・演習)</li> <li>・専門科への橋渡し/多職種連携</li> <li>・がん患者とりハビリテーション</li> <li>・社会資源の活用と地域連携</li> <li>・がん患者の栄養管理</li> </ul>	がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	全体
7月	小児急変時対応スキルアップコース ～PALS G2015準拠～ ②急変時の初期評価体系的アプローチ	・小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師・小児科医	全体
7月(日程未定)	CTGレビューミーティング	・CTG判読、事例検討	母性看護専門看護師	全体
7月頃	外回り看護(基礎編I)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概要</li> <li>・術前評価</li> <li>・全身麻酔について</li> <li>・各種モニター</li> </ul>	手術看護認定看護師	全体
7月頃	褥瘡研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡とは</li> <li>・褥瘡のアセスメント</li> <li>・褥瘡の予防</li> <li>・褥瘡の治療</li> <li>・栄養管理</li> </ul>	皮膚・排泄ケア認定看護師	全体
7月中旬 8月中旬	せん妄勉強会 認知症ケア加算用研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せん妄の定義・スクリーニングケア</li> <li>・認知症の定義・ケア事例</li> </ul>	認知症看護認定看護師	全体
8/13	☆業務リーダーが押さえる! アセスメント②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク形式</li> <li>・病棟で起こりそうな場面を提示</li> <li>・その事例から患者の状態をアセスメントし、具体的な看護ケアプランを考え、リーダーとしてのることができる事を目的に研修をすすめていきます</li> </ul>	集中ケア認定看護師	全体
8/19	☆NCPRフォローアップ	・事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
9月中	周術期看護(挿管編)	・挿管介助について	手術看護認定看護師	全体
9月中	小児急変時対応スキルアップコース ～PALS G2015準拠～ ③呼吸器系緊急事態の管理	・小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師・小児科医	全体
9/13	☆中播磨がん看護事例検討会	・地域医療機関の看護師が集まり、事例検討会を実施。困難事例を通してがん看護を考える。	がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師	全体
9月頃	CTGレビューミーティング	CTG判読、事例検討	母性看護専門看護師	全体
10/4.18	◎がん看護研修:がん薬物療法看護ベーシックコース		がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師	全体
10/4	☆NCPRフォローアップ	・事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
10月頃	外回り看護(基礎編II)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰椎麻酔</li> <li>・局所麻酔</li> <li>・麻酔記録の見方</li> </ul>	手術看護認定看護師	全体
10/21	☆NCPRフォローアップ	・事例を用いたNCPRの実践トレーニング	新生児集中ケア認定看護師	全体
11月～2021年1月 で計5回	ストーマケア研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・術前～術後ケア</li> <li>・社会復帰に向けてのケア</li> <li>・器具交換の演習</li> </ul>	皮膚・排泄ケア認定看護師	全体
11月中	小児急変時対応スキルアップコース ～PALS G2015準拠～ ④心血管系緊急事態の管理 ショックの管理	小児の急変時対応についての6回シリーズコース	小児救急看護認定看護師・小児科医	全体
12月(日程未定)	エンゼルケア	看取り前後のケア	緩和ケア認定看護師	全体

看護師研修、専門・認定看護師研修について 詳しくは [http://himeji.jrc.or.jp/kangobu/kyouiku\\_program.html](http://himeji.jrc.or.jp/kangobu/kyouiku_program.html) をご覧ください。

問い合わせ先 姫路赤十字病院 看護部 TEL 079-294-2251(内線3001)/FAX 079-296-4050



採用・退職

## 採用医師・退職医師のご案内

## 【採用医師】



第一血液・  
腫瘍内科副部長  
浅野 豪  
(あさの たける)  
令和2年6月1日付



医師（第一外科部）  
堀 聖奈  
(ほり せいな)  
令和2年6月1日付

## 【退職医師】

第二内科部長  
吉永 文哉  
(よしなが ふみや)  
令和2年4月30日付

## 患者さんのご紹介はぜひFAX紹介をご利用ください

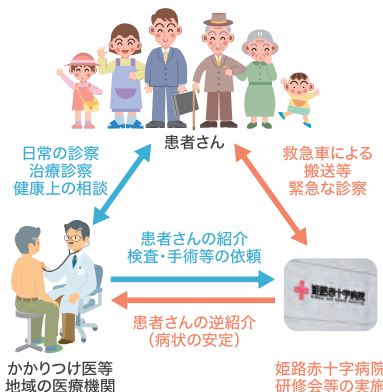
当院では、地域の先生方と緊密な連携と役割分担を図りつつ、より良い医療を提供していくことで、地域医療の充実を目指しています。

紹介状をお持ちでない患者さんが当院を受診された際は、まず、かかりつけ医を受診していただくようお願いしていますので先生方のご支援を賜りますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちでも直接来院された場合、来院された日に受診出来なかったり、待ち時間が長くなったりとご迷惑をおかけすることがありますので、是非FAX紹介をご利用くださいますようお願い申し上げます。

## 【患者さんにとってのメリットは？】

- 症状に応じた専門医の診察を受けることができます
- 受診日時が決定するので、スケジュール調整ができます
- 初診申込書の記載が必要ないので手続きがスムーズにできます
- 初診時選定療養費5,000円(税別)が徴収されません
- 外来での待ち時間が最小限となります



FAX紹介受付時間 平日 8時30分～19時まで 土曜日 8時30分～12時まで

診察日 原則 1週間以内 \*但し、検査・診療科・診療内容により及び希望日が集中する場合がございますのでご了承ください。

問い合わせ先 地域医療連携課  
TEL:079(299)5514(直通) FAX:079(299)5519(直通)

## がん相談支援センター

当院では、がんでお悩みの患者さんやご家族の方が安心してご相談いただける窓口として「がん相談支援センター」を設置しております。当院の患者さんやご家族はもちろん、地域の方、当院かかりつけでない方もご利用いただけます。

相談予約 あらかじめ電話でのご予約をお願いいたします

病院代表：079-294-2251

直 通：079-299-0037

受付時間 平日 8:30～17:00

相談時間 1回60分程度

また、当院2Fエントランスホールの相談支援センターブースでも相談・予約を承っております。